

SEMI-AUTOMATIC POLYPROPYLENE

STRAPPING MACHINE Unionシリーズ

半自動梱包機 シンプル構造で操作はカンタン！作業効率アップに貢献します。

標準型



UNION-8800

囲い型



UNION-8700

低床型



UNION-7600

省スペース型



UNION-4200

特 徴

- UNION-8800：標準型
・最もスタンダードなタイプ。
- UNION-7600：低床型
・重い荷物や、とても大きい荷物にお勧めです。
- UNION-8700：囲い型
・PPバンドがすっぽりおおわれているタイプ。
- UNION-4200：省スペース型
・場所を取らないので、せまい作業場に最適です。

ノブでPPバンドの引き締め力を調整することが可能。



8800/8700/7600の場合



4200の場合



滑車がついているので
移動もラクラク!



バンド送りの長さが設定可能。



電源を入れてから約30秒で
梱包可能。



融着温度調整ができるので
各バンドメーカーにも対応可能。

基 準 値	
電 圧	100V 50HZ仕様、 60HZ仕様 の2種類
引き締め力	5～50 k g
対応 PP バンド	9～15.5 mm幅、 20 Ø
梱包能力	2～3 秒/1 結束
梱包可能サイズ	最小：10 センチ 最大：∞（特に制限はございませんが、荷台をはさみ出すと支えが必要です。）
外形寸法（mm） / 重量（kg）	Union8800 : W895×D565×H720 / 85 kg
	Union8700 : W895×D565×H720 / 88 kg
	Union7600 : W1490（ドラム含む）×D565×H460 / 75 kg
	Union4200 : W675×D460×H810 / 70 kg

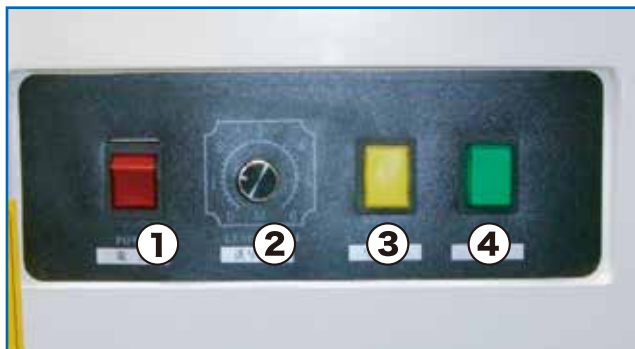
株式会社アスクワークス

TEL:03-5610-3666

<http://www.askworks.com>

販売代理店名

コントローラーの説明



① 電源

上がオンで下がオフです。

② バンド長さコントローラー

結束したあとの、出てくるバンドの長さを調整します。

③ リセット、カットスイッチ

手動でカットしたいときに使います。
一度押すと引くので、カットしたいところでもう一度押すとカットします。2度目を押さないとそのままもぐってしまうので注意が必要です。また、バンドがはさまった時などカムシャフトを元の位置にリセットします。

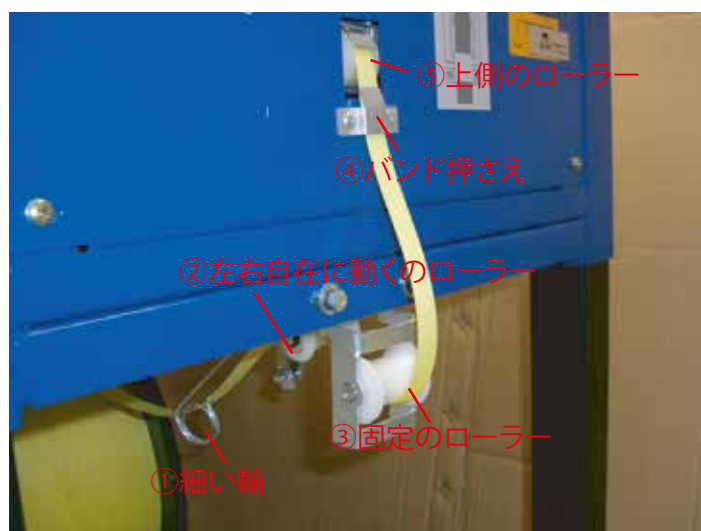
④ バンド送りスイッチ

結束するとき、バンドを伸ばしたい長さの分だけボタンを押し続けます。

設置場所の注意点

- ・同じコンセントから他の機械(例:夏場の大型の扇風機、冬場の暖房器具など)を使わないで下さい。電圧が下がり、動作に不具合が出る場合があります。
- ・雨が当たるところや湿気の多い場所には設置しないで下さい。
- ・平らなところで使用してください。足が曲がってしまいます。

PPバンドの通し方



バンドを通す箇所は全部で5箇所です。
次のページで詳しく説明いたします。

(2012年中期より前の機械は若干構造が異なります。)

PPバンドの通し方

写真ではPPバンドの梱包を解いてますがバラバラになると手が付けられないので、セットしてから解くこともOKです。



①はじめにプラスチックの留め金を反時計回りにまわして外します。



②バンドをセットします。向きに注意してください。(時計回りでOK)



③外したふたと留め金をかぶせます。留め金は時計回りで締まります。



④針金のようなものでできた輪に通します。



⑤2個のローラーの内、中側のローラー(左右自在に動くローラー)に通します。



⑥次に固定されている大きい方のローラーに通します。



⑦さらに上の白いローラーに通します。



⑧入りにくいときは、緑の送りボタンを連打しながら右手で押し込むと入りやすいです。また、バンドの先端をはさみでまっすぐに切ってください。さらにバンドに少し下向きにカーブをかけてやると入りやすいです。



⑨上から出てきたら完了です。

PPバンドの通し方



①はじめにプラスチックの留め金を時計回りにまわして外します。
(注:逆ネジです。)



②バンドをセットします。
向きに注意してください。
(時計回りでOK)



③外したふたと留め金をかぶせます。
留め金は反時計回りで締まります。



④針金のようなものでできた輪に通します。



⑤上側についている、2個のローラーの内、奥側のローラー(左右自在に動くローラー)に通します。



⑥次に固定されている大きい方のローラーに通します。



⑦さらに上の白いローラーに通します。



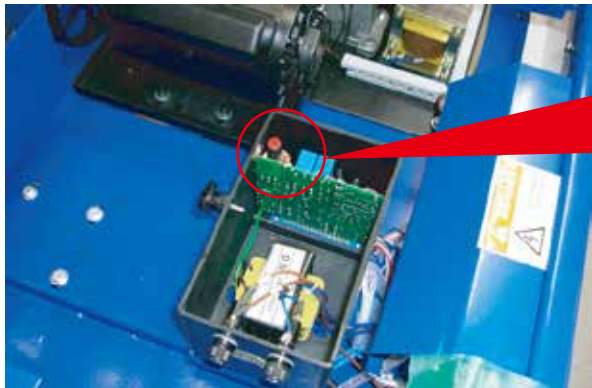
⑧入りにくいときは、緑の送りボタンを連打しながら右手で押し込むと入りやすいです。また、バンドの先端をはさみでまっすぐに切ってください。さらにバンドに少し下向きにカーブをかけてやると入りやすいです。



⑨上から出てきたら完了です。

熱量の調節

PPバンドの厚みによって、接着部分の熱量の調節が必要な場合があります。



①本体の天板を開け、左手前にあるBOXのふたも開けます。



②BOX内の右端にある、温度調整ボリュームをまわしてバンドを溶かす温度を調整します。1から10までありますが、一般的に8前後が適温です。(絶対に、いきなりマックスにしないでください。逆に、ヒータープレートが焼けて、故障します。)

結束の強弱の調整

きつく縛るとき、軽く縛るときの強弱を調整できます。



- 本体の後ろのノブで、結束力の強弱を調整します。より強く結束したいときは時計回りに、結束力を弱めたいときは反時計回りにまわします。
- 調整するときは一気に回さず、半回転回して試してみて、それでも弱かったらもう半回転というように、少しずつ調整してください。適正範囲を超えないようにしてください。適正範囲を超えて強くしますと、ヒューズが切れたり、バンドがちぎれてしまったりします。適正範囲を超えて弱くしますと、バンドを引っ張らず、わっかの状態で止まってしまいます。

結束の仕方



電源を入れます。
梱包を開始する前にヒーターが温まるのを
約20秒から30秒待ってください。(モーターのアイドリングが終わってから。)



真ん中の溝を右から2センチ残して
荷物を置きます。



バンドの先端を持ち、バンドを右側から入れます。
すばやく、そして奥まで差し込んでください。
平行に、ラインに真っ直ぐ差し込むのがポイントです。



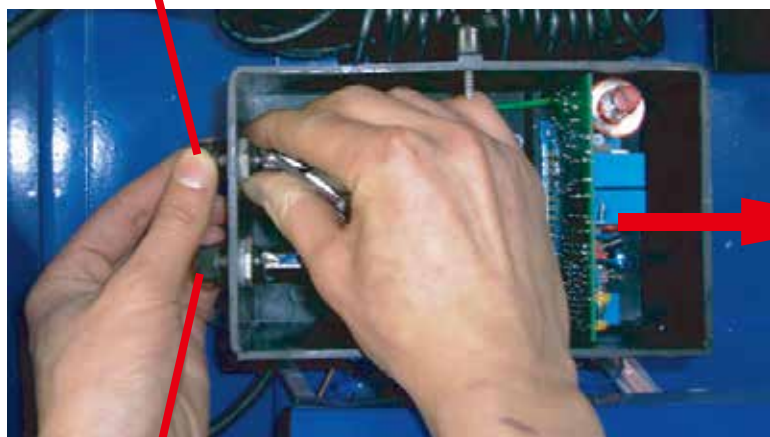
自動でバンドを締め、カットされて次のバンドが
出てきます。
バンドに指を挟まれないようにご注意ください。

メンテナンスに関して

ヒューズの交換

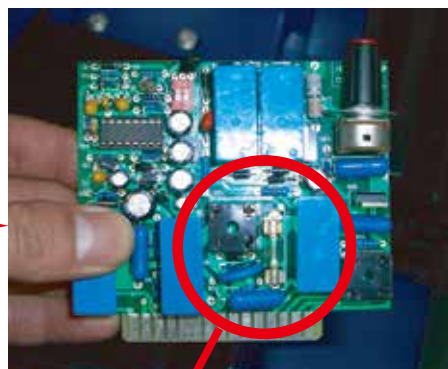
ヒューズは全部で3箇所あります。

モーター(全体)のヒューズ(10 A)
(電源を入れてもモーターが回らないとき)



各スイッチのヒューズ(3 A)
(モーターは動くが、各スイッチが利かないとき)

真上に引き抜く



基盤を引き抜くと、下のほうに
ヒーターのヒューズがあります。
(ヒーターが全く熱くならないとき)
(20ミリ、2 A)

ヒーターの角度の調整

(バンドがくっついたり、くっつかなかったりする場合)



良い角度



悪い角度



ファンにかかっているカバーをはずすとヒーターがあります。(ヒーターが近くにありまので、直接触らないように注意してください。)

カバーははめてあるだけです、上に引っ張るだけではずれます。



角度が悪いときは直接触らず、ドライバーの尻などで押して、角度を下げてください。極端に下げず、少しずつ調整してください。

トラブルに関して

- ・電源が入らない。

電源ランプは光る→モーター側のヒューズ（10A）が切れている可能性があります。

電源ランプが光らない→電源スイッチが壊れているか、コードが切れている。

- ・PPバンドがくっつかない。

基盤内部のヒューズ（2Aが切れている。）説明書5枚目参照

ヒーターの温度が低すぎても、高すぎてもくっつきません。微調整してください。

ヒーターの角度が悪い場合、PPバンドがくっつきません。角度を下げてください。

梱包の強弱が強すぎるとくっつきが悪くなります。2.3回転ほど弱めてください。

それでも直らない場合、いくつかあるリミットスイッチの内、1つが壊れた可能性があります。

- ・梱包した後、PPバンドが出てこない

バンドの通し方が間違っている可能性が高いです。説明書2番を見ながら通しなおしてください。

カッターのところのバネが切れた可能性があります。

- ・梱包した後、バンドがドラムから外れる。

バンドの向きは時計回りになってますか？

針金で作られた輪に通ってますか？

- ・梱包した後、煙が上に昇る。

ファンが止まっている可能性が高いです。ファンにごみが詰まっていないか、確かめてください。

それでも動かないときはファンの交換が必要です。

- ・梱包した後、バンドが切れない。

カッターが切れなくなった可能性があります。

いくつかあるリミットスイッチの内、ひとつが壊れた可能性があります。

- ・モーターが止まらない

基盤を交換する必要があります。（常に電源を入れっぱなしの状態ですと、基盤が壊れやすいです。

なるべく使わないときは電源を切ってください。）

足の高さの調整

足の高さが不安定な時や、PP バンドをセットするドラムが床についてしまう時、足の高さを調整します。



①天板を開けて、足の上部にある、黒いプラスチックのカバーを外します。



②左角にある、工具入れの黒い袋から写真の工具を取り出します。



③工具を先端にセットし、調整します。
(時計回りで縮む、反時計回りで伸びる)
回らない場合は④へ→



④きつく回らない場合、足の根元の六角ボルトをゆるめてから調整してください。また、調整が終わった後、このボルトを締めておくと、効果的です。

消耗品

(2014/7/23 改定) 価格は変動する可能性があります。

推奨 PP バンド

2 巻セット



大日製罐（ダイニチセイカン）社製

PP バンド 2 巻セット

15.5mm 幅 2500M 黄色

しっかりした厚みがあり、一度融着したら切れにくい。
段ボール箱、タイヤ、木材に最適。

税込み 7 8 0 0 円 (税別 7223 円)

(別途送料全国一律 800 円、5 梱包 (10 巻) で送料無料)
(沖縄、離島を除く)

また、12 ミリ幅 3000M も同じ値段であります。

対応年数に限りのある部品 (使用頻度により耐過年数が異なります)



ブロックカッター
¥ 2500



カッター
¥2500



V ベルト
¥ 2100



ブレーキゴム
¥ 1000



スプリング
¥300 ~ 500



煙用ファン
¥ 2 6 0 0



電子基盤
¥ 4 2 0 0



ヒューズ (10A, 3A, 2A)
¥ 1 2 0 (1 本)



リミットスイッチ
¥ 250